

掘削施工資材の専門メーカーが 生産体制を見直して再構築へ

課題

加工精度のバラツキを削減する 専用機製造の資金調達

株式会社ミサキは、昭和56年の創業時から、井戸・温泉・地質調査・土木（地すべり防止工事）の掘削施工業者に資材を製造販売している国内唯一の専門メーカーだ。多くの製品のなかでも、ストレーナ管に精通し、その加工技術と顧客のニーズへの対応力をもつ。

これまで、土壌汚染調査や地すべり防止工事などをする業界では、樹脂製ストレーナ管に丸孔や縦スリットを使っていたが、集水面積が小さく、耐圧強度が弱いという課題があった。そこで同社は、独自の横スリット型ストレーナ管を開発して問題を解決し、顧客から高い評価を得ている。

同社の課題として、国内初樹脂製横スリット型ストレーナ管の開発と販売によって生産体制の見直しが必要となり、そのためには、新工場建設の資金調達が必要となった。さらに、現在は大口加工機で生産している小口径ストレーナ管に加工精度のバラつきが生じているので、小口径専用加工機を製造するための資金調達も必要だった。

こうしたことから、摂津市商工会は、事業計画の作成および設備導入資金について、ものづくり補助金などを活用するため支援を行うことになった。

支援

新工場建設の計画立案を 支援して拠点を集約

そこで商工会は、同社にヒアリングを行い、現状の生産体制・設備などについて全体を把握。その後、個別の状況ヒアリングを経て、課題の解決策について協議していった。

まずは、事業計画策定を行い、経営革新計画を申請。国内初樹脂製横スリット型ストレーナ管の開発と販売によって生産体制の見直しが必要なため、商工会は、新工場建設の計画立案を支援。平成25年に経営革新計画の承認を得て、日本政策金融公庫からの資金調達により新工場を建設。その結果、分散していた拠点の集約もできるようになった。

また、小口径専用加工機製造のための資金調達については、事業計画の作成および設備導入計画を立案。ものづくり補助金を活用し設備導入を行った。

一方、同社は、受注から納品までの期間が短いという業界の慣例や工程内不良率の高さなどによって、これまで、受注



独自開発の横スリット型ストレーナ管

があっても売り上げ増につながらない時期もあった。

しかし、一連の支援で事業計画や経営革新計画の立案、ものづくり補助金の事業計画作成支援などを通じて、製造工程の見直しや計画に基づいた資金調達を実施できたことによって、同社の売り上げは伸び、社員数も増加している。

さらに、同社の強みでもある、深度に対応できる鋼管製スリット型ストレーナ管も現在開発中で、これについては経営革新計画の申請中だ（平成30年10月に承認）。今後は、さらなる飛躍も期待できるだろう。

支援の経過

期間	支援内容
H22年5月	ヒアリング、経営革新計画の申請支援
H25年4月	新工場計画立案、経営革新承認
H26年6月	ヒアリング、経営革新計画の申請支援
H27年4月	ものづくり補助金申請のための事業計画作成支援
H30年5月	中期事業計画策定のためのヒアリング

会社概要

会社名：株式会社ミサキ
 住所：大阪府摂津市鳥飼本町2-3-29
 電話番号：072-654-3002
 URL：https://www.misaki-k.co.jp/
 代表者名：代表取締役 岬勝広
 創業年月：昭和56年
 従業員数：38名
 商工会名・担当者名：摂津市商工会・島内嘉紀